

早稲田商学第 424 号
2010 年 6 月

2009年度 早稲田商学学生懸賞論文 入賞者

2009年度の「早稲田商学学生懸賞論文」には大学院学生の部に4篇，学部学生の部に26篇の応募がありました。

1つの論文につき2名の先生方による一次審査と，その結果をふまえた2008年3月4日の合同審査会での厳正なる審査の結果，以下の方々が入賞されました。表彰式は3月24日に行われ，商学部長（早稲田商学同攻会会長）の恩藏直人先生より，賞状と賞金が授与されました。

〈大学院学生の部〉

第一席 該当者なし

第二席 該当者なし

佳作 該当者なし

以上0篇

〈学部学生の部〉

第一席 原 和弘

「拒否権を伴うシンプル・ゲームにおける投票力指数の性質」

第二席 内田 雄大

「陳列スペースによるシグナリング効果が購買行動に及ぼす影響について」

第二席 小川 亮

「銀行危機後の資源配分は非効率だったのか」

第二席 グループ（3名）阿部 尚幸，丸山 美生，渡邊 陽太郎

「日本企業へのBSC導入と方針管理との関係性について」

以上4篇

佳作 樋田 千尋

「酒類業界の広告・宣伝に関する自主基準と社会的要請に対応する広告・宣伝のあり方」

佳 作 糟谷 雅

「日本企業における業績連動型配当政策について」

佳 作 グループ（5名）松浦 由依，石塚 愛，平林 鷹空，平山 雄基，村上 英

「社名の類似は株価の連関を引き起こすのか」

佳 作 笹井 ちひろ

「中国大手太陽電池メーカー尚徳電力について」

佳 作 石井 美雪

「なぜ「行列」に並んでしまうのか」

佳 作 グループ（2名）馬上 紗織，一山 彩香

「日本型プロフェッショナルの育成における恩義の循環」

佳 作 グループ（6名）矢代 竜大，児玉 彩，永井 康之，西原 果文，

村上 彩夏，山本 彩乃

「負債の公正価値の開示」

佳 作 グループ（5名）王 新菀，児玉 みずき，神保 孝臣，蒔田 康揮，

光浪 修介

「日本のコーポレート・ガバナンス」

佳 作 遠部 佳孝

「継続企業の前提に関する開示情報の株価への影響性の一考察」

佳 作 グループ（2名）坂本 篤秀，水谷 康晃

「著作権の所有構造とビジネスシステムの発展」

佳 作 山下 洋輔

「機関投資家による企業統治：株式保有と情報公開に関する実証分析」

以上11篇

奨励賞 小田切 誠也

「中国における小売業国際化と外資系小売企業によるスーパーマーケット業態の店舗展開」

以上1篇